

【注意】この書面は、相手方から閲覧又は謄写（コピー）の申請があれば許可されることがあります。

事 情 説 明 書（夫婦関係調整・申立人用）

この書面は、本件調停に関する事項について、事前に意見や事情等をお尋ねするものです。下記の事項に回答し、**2枚目の末尾に署名・押印の上、申立書と同時に提出してください。**

① 紛争の経過など現状・希望	夫婦関係の実情、紛争のいきさつ等について具体的に記載してください。 (あなたが考えている解決策や、相手方に対する希望等があれば記載してください。)							
	申 立 人 (あなた)				相 手 方			
② 同居状況	氏 名	続柄	年齢	職業・学年等	氏 名	続柄	年齢	職業・学年等
		本人				本人		
③ 仕事・収入	職業:[] <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト 給与収入(額面額・賞与込) 年額約 万円 <input type="checkbox"/> 自営業収入 事業所得 年額約 万円 業務内容() <input type="checkbox"/> 年金収入 年額約 万円 <input type="checkbox"/> その他()年額約 万円				職業:[] <input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト 給与収入(額面額・賞与込) 年額約 万円 <input type="checkbox"/> 自営業収入 事業所得 年額約 万円 業務内容() <input type="checkbox"/> 年金収入 年額約 万円 <input type="checkbox"/> その他()年額約 万円			
	④ 現住居 <input type="checkbox"/> 持ち家(名義 <input type="checkbox"/> 申立人 <input type="checkbox"/> 相手方 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 借家(家賃月額約 万円) <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 持ち家(名義 <input type="checkbox"/> 申立人 <input type="checkbox"/> 相手方 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 借家(家賃月額約 万円) <input type="checkbox"/> その他			
⑤ 財産状況	(1) 資産 <input type="checkbox"/> 預貯金 約 万円 <input type="checkbox"/> 不動産 <input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物 <input type="checkbox"/> マンション <input type="checkbox"/> その他 ()				(1) 資産 <input type="checkbox"/> 預貯金 約 万円 <input type="checkbox"/> 不動産 <input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物 <input type="checkbox"/> マンション <input type="checkbox"/> その他 ()			
	(2) 負債 <input type="checkbox"/> 住宅ローン： 約 万円 返済月額約 万円 <input type="checkbox"/> その他： 約 万円 返済月額約 万円				(2) 負債 <input type="checkbox"/> 住宅ローン： 約 万円 返済月額約 万円 <input type="checkbox"/> その他： 約 万円 返済月額約 万円			
⑥ 経済給付	⑤の財産の分け方、慰謝料、年金分割、生活費について、希望等があれば自由に記載してください。							

(次頁へ続きます)

※⑦～⑩は、未成年のお子さんがある場合にのみ記入してください。（申立人提出用）

⑦ 子の 状況	<p>(1) お子さんの健康状態はいかがですか。 <input type="checkbox"/>健康である <input type="checkbox"/>不安がある（→具体的に _____）</p> <p>(2) お子さんの精神状態（情緒不安、強いストレス等）はいかがですか。 <input type="checkbox"/>特段の問題はない <input type="checkbox"/>不安がある（→具体的に _____）</p> <p>(3) お子さんの学校（又は保育園等）での状況はいかがですか。 <input type="checkbox"/>特段の問題はない <input type="checkbox"/>不登校(不登園)がある <input type="checkbox"/>学校(保育園等)生活に不安な点がある</p>
⑧ 養育の 状況	<p>(1) お子さんの主な養育者（身の回りの世話をしている人）はどなたですか。 現在：<input type="checkbox"/>父 <input type="checkbox"/>母 <input type="checkbox"/>父方祖父母 <input type="checkbox"/>母方祖父母 <input type="checkbox"/>施設 <input type="checkbox"/>その他（ _____ ） 別居前：<input type="checkbox"/>父 <input type="checkbox"/>母 <input type="checkbox"/>父方祖父母 <input type="checkbox"/>母方祖父母 <input type="checkbox"/>施設 <input type="checkbox"/>その他（ _____ ）</p> <p>(2) 今後、父母のどちらがお子さんを養育するかについて合意ができていますか。 <input type="checkbox"/>合意できている → <input type="checkbox"/>父(方)で養育する <input type="checkbox"/>母(方)で養育する <input type="checkbox"/>その他（ _____ ） <input type="checkbox"/>合意できていない</p> <p>(3) お子さんの養育について不安がありますか。〔複数回答可〕 <input type="checkbox"/>特に不安はない <input type="checkbox"/>子の連れ去り <input type="checkbox"/>父の病気 <input type="checkbox"/>母の病気 <input type="checkbox"/>父の虐待 <input type="checkbox"/>母の虐待 <input type="checkbox"/>その他（ _____ ）</p>
⑨ 子と別居親との 面会交流	<p>※夫婦別居中の場合のみ回答してください。</p> <p>(1) お子さんは、別居している親と交流していますか。 <input type="checkbox"/>会っている → <input type="checkbox"/>月に _____ 回程度 <input type="checkbox"/>年に _____ 回程度 <input type="checkbox"/>不定期 <input type="checkbox"/>電話やメール等で連絡を取っている <input type="checkbox"/>会っていたが中断した（→その理由を下記から選択してください）〔複数回答可〕 <input type="checkbox"/>別居後ほとんど会っていない（→その理由を下記から選択してください）〔複数回答可〕 （理由） <input type="checkbox"/>子が会おうとしない <input type="checkbox"/>同居している親が会わせようとしていない（又は、会わせるべきではないと考えている） <input type="checkbox"/>別居している親が会おうとしない（又は、会うことができない事情がある） <input type="checkbox"/>別居している親が子の居住先を知らない（又は、同居している親が知らせていない） <input type="checkbox"/>その他（ _____ ）</p> <p>(2) 今後、お子さんが、別居している親と定期的に交流することは可能ですか。 <input type="checkbox"/>可能と思う <input type="checkbox"/>難しいと思う（→理由 _____）</p>
⑩ 子の 生活費	<p>お子さんの当面の生活費の分担について合意ができていますか。 <input type="checkbox"/>合意できている（→月額 _____ 円） ※子が複数の場合は総額を記入してください。 <input type="checkbox"/>合意できていない（→理由 _____）</p>

記入者 氏名 _____ 印

【注意】この書面は、相手方から閲覧又は謄写（コピー）の申請があれば許可されることがあります。

【記載例】事情説明書（夫婦関係調整・申立人用）

この書面は、本件調停に関する事項について、事前に意見や事情等をお尋ねするものです。下記の事項に回答し、**2枚目の末尾に署名・押印の上、申立書と同時に提出してください。**

① 紛争の経過など現状・	夫婦関係の実情、紛争のいきさつ等について具体的に記載してください。 相手方は、令和2年秋ころから、勤務先の女性と関係ができて外泊しがちとなりました。何度話し合っても、相手方は仕事上の関係だけとはぐらかし、反省しないため、申立人は令和3年2月1日に子供たちを連れて実家に戻りました。この際、離婚したいのですが、相手方は、親権は譲らないと言っています。 （あなたが考えている解決策や、相手方に対する希望等があれば記載してください。） これまで子育てに関わらなかった相手方に絶対に親権は譲れません。子どもたちと相手方の面会は認めますが、子どもたちに申立人の悪口を言わないでほしいです。							
② 同居状況	申 立 人（あなた）				相 手 方			
	氏 名	続柄	年齢	職業・学年等	氏 名	続柄	年齢	職業・学年等
	福岡花子	本人	38	パート事務員	福岡太郎	本人	40	会社員
	福岡さくら	長女	10	小学校5年				
	福岡大介	長男	7	小学校2年				
	博多一郎	父	68	年金受給				
		母	63	無職				
③ 仕事・収入	職業：〔事務員〕 <input type="checkbox"/> 正社員 <input checked="" type="checkbox"/> パート・アルバイト 給与収入(額面額・賞与込) 年額約 130 万円 <input type="checkbox"/> 自営業収入 事業所得 年額約 万円 業務内容() <input type="checkbox"/> 年金収入 年額約 万円 <input type="checkbox"/> その他()年額約 万円				職業：〔会社員〕 <input checked="" type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト 給与収入(額面額・賞与込) 年額約 500 万円 <input type="checkbox"/> 自営業収入 事業所得 年額約 万円 業務内容() <input type="checkbox"/> 年金収入 年額約 万円 <input type="checkbox"/> その他()年額約 万円			
④ 現住居	<input checked="" type="checkbox"/> 持ち家(名義 <input type="checkbox"/> 申立人 <input type="checkbox"/> 相手方 <input checked="" type="checkbox"/> その他 父) <input type="checkbox"/> 借家(家賃月額約 万円) <input type="checkbox"/> その他				<input checked="" type="checkbox"/> 持ち家(名義 <input checked="" type="checkbox"/> 申立人 <input type="checkbox"/> 相手方 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 借家(家賃月額約 万円) <input type="checkbox"/> その他			
⑤ 財産状況	(1) 資産 <input checked="" type="checkbox"/> 預貯金 約 30 万円 <input type="checkbox"/> 不動産 <input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物 <input type="checkbox"/> マンション <input type="checkbox"/> その他 () (2) 負債 <input type="checkbox"/> 住宅ローン： 約 万円 返済月額約 万円 <input type="checkbox"/> その他 : 約 万円 返済月額約 万円				(1) 資産 <input checked="" type="checkbox"/> 預貯金 約 300 万円 <input checked="" type="checkbox"/> 不動産 <input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物 <input checked="" type="checkbox"/> マンション <input type="checkbox"/> その他 () (2) 負債 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅ローン： 約 1800 万円 返済月額約 8 万円 <input type="checkbox"/> その他 : 約 万円 返済月額約 万円			
⑥ 経済給付	⑤の財産の分け方、慰謝料、年金分割、生活費について、希望等があれば自由に記載してください。 マンションはいりません。財産分与として預貯金の半分を支払ってほしいです。							

(次頁へ続きます)

※⑦～⑩は、未成年のお子さんがある場合にのみ記入してください。（申立人提出用）

⑦ 子 の 状 況	<p>(1) お子さんの健康状態はいかがですか。 <input checked="" type="checkbox"/>健康である <input type="checkbox"/>不安がある（→具体的に _____）</p> <p>(2) お子さんの精神状態（情緒不安、強いストレス等）はいかがですか。 <input type="checkbox"/>特段の問題はない <input checked="" type="checkbox"/>不安がある（→具体的に 長女が一度、過呼吸を起こした。）</p> <p>(3) お子さんの学校（又は保育園等）での状況はいかがですか。 <input checked="" type="checkbox"/>特段の問題はない <input type="checkbox"/>不登校（不登園）がある <input type="checkbox"/>学校（保育園等）生活に不安な点がある</p>
⑧ 養 育 の 状 況	<p>(1) お子さんの主な養育者（身の回りの世話をしている人）はどなたですか。 現 在： <input type="checkbox"/>父 <input checked="" type="checkbox"/>母 <input type="checkbox"/>父方祖父母 <input checked="" type="checkbox"/>母方祖父母 <input type="checkbox"/>施設 <input type="checkbox"/>その他（ _____ ） 別居前： <input type="checkbox"/>父 <input checked="" type="checkbox"/>母 <input type="checkbox"/>父方祖父母 <input type="checkbox"/>母方祖父母 <input type="checkbox"/>施設 <input type="checkbox"/>その他（ _____ ）</p> <p>(2) 今後、父母のどちらがお子さんを養育するかについて合意ができていますか。 <input type="checkbox"/>合意できている → <input type="checkbox"/>父(方)で養育する <input type="checkbox"/>母(方)で養育する <input type="checkbox"/>その他（ _____ ） <input checked="" type="checkbox"/>合意できていない</p> <p>(3) お子さんの養育について不安がありますか。〔複数回答可〕 <input checked="" type="checkbox"/>特に不安はない <input type="checkbox"/>子の連れ去り <input type="checkbox"/>父の病気 <input type="checkbox"/>母の病気 <input type="checkbox"/>父の虐待 <input type="checkbox"/>母の虐待 <input type="checkbox"/>その他（ _____ ）</p>
⑨ 子 と 別 居 親 と の 面 会 交 流	<p>※夫婦別居中の場合のみ回答してください。</p> <p>(1) お子さんは、別居している親と交流していますか。 <input checked="" type="checkbox"/>会っている → <input checked="" type="checkbox"/>月に 1 回程度 <input type="checkbox"/>年に _____ 回程度 <input type="checkbox"/>不定期 ← 長男 <input type="checkbox"/>電話やメール等で連絡を取っている <input type="checkbox"/>会っていたが中断した（→その理由を下記から選択してください）〔複数回答可〕 <input checked="" type="checkbox"/>別居後ほとんど会っていない（→その理由を下記から選択してください）〔複数回答可〕 （理由） <input checked="" type="checkbox"/>子が会おうとしない ← 長女 <input type="checkbox"/>同居している親が会わせようとしていない（又は、会わせるべきではないと考えている） <input type="checkbox"/>別居している親が会おうとしない（又は、会うことができない事情がある） <input type="checkbox"/>別居している親が子の居住先を知らない（又は、同居している親が知らせていない） <input type="checkbox"/>その他（ _____ ）</p> <p>(2) 今後、お子さんが、別居している親と定期的に交流することは可能ですか。 <input checked="" type="checkbox"/>可能と思う ← 長男 <input checked="" type="checkbox"/>難しいと思う（→理由 長女が相手方に会おうとしないため）</p>
⑩ 子 の 生 活 費	<p>お子さんの当面の生活費の分担について合意ができていますか。 <input type="checkbox"/>合意できている（→ 月額 _____ 円） ※ 子が複数の場合は総額を記入してください。 <input checked="" type="checkbox"/>合意できていない（→ 理由 相手方から一切支払うつもりはないと言われた。）</p>

記入者 氏名 福岡 花子 印

閲覧・コピー対象外

この書面は調停等の準備の参考にするものです。
相手にお見せすることはありません。

令和 年(家)第 号

進行連絡メモ (申立人用)

令和 年 月 日 申立人(氏名) _____

※ 該当する□にチェックして、所要事項を記載してください。

1 私の電話番号(平日午前9時から午後5時までに連絡のとれる番号)

優先順位 □1 □2 【携帯】 _____

優先順位 □1 □2 【□自宅 □勤務先】 _____

(□家庭裁判所と名乗って構わない □担当者の個人名でかけてほしい)

2 相手方に代理人弁護士がついていますか。

ついていない、又は、わからない。

ついている。(弁護士名 _____ 電話 _____)

3 家庭裁判所に配慮・注意を求めたいこと(ご希望に添えない場合もあります。)

(1) 調停日の希望 ※調停は平日の午前又は午後に行われます。

特になし

都合の悪い曜日・時間帯(曜日□午前・□午後、 曜日□午前・□午後)

最寄りの裁判所で電話会議等の方法により参加したい。

その他(具体的に記載してください。)

.....
.....

(2) 相手方は調停時に暴力を振るうなど、次のような不穏な行動をとる恐れがある。

私を探したり、待ち伏せをしたりする。

私に対して暴力を振るう。

刃物など凶器となるようなものを携帯する。

他人に暴力を振るう(官公庁や他人の家で暴れたことがある。)

その他(具体的に記載してください。)

.....
.....

(3) 体調に配慮してほしい(□私 □相手方)

妊娠中(現在 月。出産予定日:令和 年 月 日)

現在治療中の病気がある(病名:)

その他(具体的に記載してください。)

.....
.....

※該当する口に✓を入れ、所要事項を記載してください。

令和 年(家)第 号

送達場所の届出書

令和 年 月 日


氏名 _____ ㊞

1 私の送達場所（裁判所からの郵便物を受け取る場所）

(〒 _____)

(_____ 様方)

この送達場所は

- 現住所・居所
- 勤務先の所在地（勤務先名 _____）
- その他（実家 _____）  送達受取人 _____

※「その他」のときは、必ず送達受取人（この場所で受取りができる人）を記入してください。

転居などで送達場所に変更があった場合は、必ず裁判所に届け出てください。
変更の届出がなければ、今回の届出場所に宛てて文書を発送します。

2 上記記載のうち、相手に知られることであなただやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある情報がありますか。

- ありません。（→記載終了です。）
- あります。（→下記の「非開示希望の申出書」を記載して、申出をしてください。）

非開示希望の申出書

この届出書に記載した内容のうち、マーカー等で色付けした部分については、下記の理由により、非開示を希望します。

【非開示を希望する理由】

- _____ 地方裁判所 _____ 支部で保護命令が発令されている。
- 次のような事情がある。（※ 以下に事情を具体的に記載してください。）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

収入に関する資料の提出について

1 提出の方法

収入に関する資料のコピー2部(A4版サイズ)を当庁調停係に提出してください。

1部は他方当事者に交付しますので、住所や勤務先など開示したくない記載や、個人番号(マイナンバー)の記載がある場合には、黒く塗りつぶした上でコピーしてください(婚姻費用や養育費の事件では、収入額は負担額をいくらにすべきかの根拠として必要な情報ですので、非開示にすることはできません。)

2 収入に関する資料

(1) 給与所得者(給与以外に収入のない方)の場合

ア 給与明細書及び賞与明細書(直近の1年分)

1年分すべてを保管されていない場合は、①あらためて事業所から発行してもらうか、②保管されている給与明細書と源泉徴収票(下記イ)を併せて提出してください。

イ 源泉徴収票(直近のもの)

勤務されている事業所(会社や官公庁)が発行します。保管されていない場合には、再発行を依頼することができます。

前年1月1日から12月末日までの所得を証明することができます。ただし、その間に転職された場合は、それぞれの事業所のものが必要になります。

給与(賞与)明細書及び源泉徴収票のいずれも提出困難な場合は、特別徴収税額の決定(変更)通知書(下記ウ)を提出してください。

ウ 特別徴収税額の決定(変更)通知書(直近のもの)

証明対象年度の1月1日時点における住所地の市区町村役場が発行し、毎年6月頃に事業所を介して交付されます。保管されていなければ、上記役場において「所得(課税)証明書」として発行を申請することができます。

前年1月1日から12月末日までの所得を証明ことができ、その間に転職されていても、各事業所の所得がいずれも計上されています。

(2) 事業所得者等(自営業者や給与以外に収入のある方)の場合

エ 確定申告書の写し

オ 所得証明書(直近のもの)

証明対象年度の1月1日時点における住所地の市区町村役場が発行します。

住民税通知が行われる5~6月に作成され、前年1月1日から12月末日までの所得を証明することができます。

福岡家庭裁判所家事部

※ マイナンバーが書かれたものは裁判所で受け取れませんので、提出しないでください。

書類の提出に当たって

提出した書類は、円滑に手続を進めるために、相手にも開示されます。

非開示希望情報（例：住所）

提出したい書類に、相手に知られることで
あなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある情報がある場合（単に、知られたくないというだけでは足りません。）

① 提出する書類に非開示希望情報は記載しないでください。

② 非開示希望情報やマイナンバーが書かれた書類を提出する必要があるときは、
その部分を黒塗りして、コピーしたものを提出してください。
※ コピーの元となった書類は提出しないでください。

③ ②の処理で対応できない場合に限り、
その書類に「非開示希望申出書」を付けて提出してください。
※ 書類ごとに非開示希望申出書が必要です。

非開示希望申出書を提出しても、裁判官の判断により相手に開示されることがあります。

非開示希望申出のほかに、「秘匿申立て」という手続があります。
別途手数料等が必要ですので、詳しくは書記官にお尋ねください。

書類提出の注意点

主張書面を提出するときの注意点

鉛筆書きでは提出できません！！

記載例

令和●年（家イ）第●●●号

令和●年●月●日

主張書面

福岡家庭裁判所 宛

氏名 ⑧

1 離婚について
.....
.....
.....

2 子の親権について
.....
.....

3 財産分与について
.....
.....

この部分は、としじろとして3センチ程度空けておいてください。

A4の用紙に記載してください。

裁判所提出分と相手への交付用（同じもの）を提出してください。

ここに主張（言い分・意見など）を記載してください。

相手に見られることで、あなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある情報は記載しないでください。

資料（証拠）を提出するときの注意点

- 主張の裏付けになる資料（証拠）は、原本は提出しないで、必ずコピーを提出してください。
- できるだけA4の用紙にコピーをとってください（余白が大きくてもかまいません。）。
- 裁判所提出分と相手への交付用（同じもの）を提出してください。

重要！

- 提出する書面は、相手に渡すことを前提に作成してください。
- 相手に見られることであなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある情報が記載されている場合、マイナンバーが記載されている場合は、ご自身で、該当部分を黒く塗りつぶした上で再度コピーするなどして、読めない状態にしてから提出してください。
- 婚姻費用や養育費の事件では、収入額は負担額をいくらにすべきかの根拠として必要な情報ですので非開示にすることはできません。

裏面もご覧ください

マイナンバーにご注意ください！

- ① 確定申告書・源泉徴収票・住民票はありますか？あればマイナンバーが書かれていないか、もう一度確認してください。
- ② 裁判所はマイナンバーを受け取れません。マイナンバー部分を黒くぬったものをコピーして提出してください。

確定申告書の1枚目のここにマイナンバー！

税務署長 令和 年 月 日 令和 0 年分の所得税及び復興特別所得税の申告書B FA2200

住所 (個人番号) 氏名 職業 屋号・雅号 世帯主の氏名 世帯主との続柄

種類 青色 分限 国出 損失 修正 特農の表示 特農 整理番号

課税される所得金額 (21-29) 又は第三表上の⑩に対する税額 又は第三表の⑪

第一表 (令和二年分以下)

確定申告書の2枚目のここにマイナンバー！

〇 配偶者や親族に関する事項 (20~23)

氏名	個人番号	続柄	生年月日	障害者	国外居住	住民税	その他
配偶者				種 特種	国外 年調	同 別居	調整
明大昭平				種 特種	国外 年調	(16) 別居	調整
明大昭平				種 特種	国外 年調	(16) 別居	調整
明大昭平				種 特種	国外 年調	(16) 別居	調整
明大昭平				種 特種	国外 年調	(16) 別居	調整
明大昭平				種 特種	国外 年調	(16) 別居	調整
明大昭平				種 特種	国外 年調	(16) 別居	調整

〇 事業専従者に関する事項 (55)

事業専従者の氏名	個人番号	続柄	年月日	従事月数・程度・仕事の内容	専従者給与(控除)額

〇 住民税・事業税に関する事項

非上場株式の少数配当等を含む配当所得の金額	非居住者	配当割額控除額	株式等譲渡所得割額控除額	給与、公的年金等以外の所得に係る住民税の徴収方法 (特別徴収・みなし徴収)	都道府県、市区町村への寄附 (経路指定付)	共同基金、日赤その他の寄附	都道府県条例指定寄附	市区町村条例指定寄附

註明書をこの申告書に添付しなければならない書類は添付書類台紙などに貼付

令和 年分 給与所得の源泉徴収票

(個人番号) (役職名) (フリガナ) 氏名

支払金額 給与所得控除後の金額 (調整控除後) 所得控除の額の合計額 源泉徴収税額

控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く) 16歳未満扶養親族の数 障害者の数 (本人等) 非居住者である親族の数

生命保険料の控除額 地震保険料の控除額 住宅借入金等特別控除額

源泉徴収票のここにマイナンバー！

住民票

世帯主 山田 太郎

住所 〇〇市〇〇区〇〇 〇〇丁目〇〇番地〇〇号

氏名 山田 太郎

個人番号 123456789012 住所を定めた日

住民票コード 11234567890 届出をした日

転入前住所 〇〇県〇〇市××区××丁目××番地××号

本籍 〇〇県△△市△△区△△丁目△△番地△△号

備考

住民票のここにマイナンバー！